

足立優歯科の
隅田が聞きます
ぶっちゃけ
どう？

患者さんインタビュー

治療の時の「スタッフへの命令形」というのも治療時のストレス

岩井 真由美さん

隅田…足立優歯科受診のきっかけを教えてください。ご主人と先生がもともと知り合いだったこともあると思うのですが…。足立歯科の前にも行かれていた歯医者さんがあったと思いますけど、他の医院との違いなども感じる事があれば教えてください。

岩井さん…そうそう、きっかけは主人と足立先生が昔からの知り合いということもあって来るようになったのよ～。他との違いは、最初に受診したときに、今までの歯医者だったらね、先生が衛生士さん、助手さんに命令形だったのよ、自分の思い通り用意されていなかったら、何しとんねんて、それがすごいストレスで、でも多くがそうだったのよ、それがすごくいやだった、それだけでも患者にとってはすごいストレスなの。それを患者の方から言ったことがなかったのかもしれないけど、そういう機会もなく過ごしてきたから、歯医者って言ったらそういうイメージがあった。怒りをぶつける様を見るわけでしょ。

隅田…不安にもなりますよね、そういうやりとりを聞くと、このアシスタントの人で大丈夫なのかなとか、仕事ができへん人なんかなとか思ったりもしますよね。

岩井さん…そういうところがありました。足立優先生に治療してもらった時に、それが違ったのよ、先生はお願いできますか？とか、そんな風におっしゃるでしょ、そんな言い方をしてはってん。そこからやっぱり変

わってきたの。でも今でも他の歯医者に行ったらそうなんだよ～。そこがすごく大きかったですね。

負荷をかけてほしくないのよ、患者に。ただ治療するだけでも、あの音だけでもすごいストレスなのにね、プラスアルファで頭の中をわーっと頭の上で怒りを飛び交わされると…。

隅田…治療以外のところでも患者さんにとってはストレスかかるんですよね。大きく他の歯医者さんとの違いは、ひとつにはそこなんですかね。

検診のストレスはないですか？痛いときとかは不安があって来られるから、ストレスと思いますけど、検診は症状が何もなくてもずっと長く来ていただいていますよね。岩井さんの場合は97年の6月が初診なんですかね。今年

の6月で18年なんです。

長く通い続けていただいているのはどういう思いからですか？

岩井さん…先生の歯に対する考えがその通りだと思ってね。最初は食べるための口だから、検診をすることで体が元気になる。やはり先生のゆるぎない信念のもとにここはなってるから、それを私はOKとしている。で、実際にやってもらって、本当に満足してる。何もなくて検診に来るときは、あ～きれいになるな。検査して歯石とってもらって、自分の体の状態の事も書かれて、隅田さんからいろいろアドバイスいただきながらできるので、私にとって自分を見るいいチャンスでもあるんですね。それプラスきれいにしてもらえるわけだから、私にとってはすごく心地いい

場所。

治療するとかないと、気持ちがそっちにいっちゃうからさ。わりと楽に元気をもらえてうれしいなと。

先生ともそうだし、隅田さんにも長くみていただいているしね。そこに信頼関係が構築されてるなって感じる。

隅田…私自身は岩井さんの口の中診させていただいて12年なんですかね。

岩井さん…そんななの？

隅田…みなさんきれいになって嬉しいとおっしゃっていただき、口の中の重さが軽くなったって表現の人もおられて、みんなそれぞれ表現が違うんですけどね。

自分の期待より満足が超えたときには、言葉で色々と評価を頂くので、私もその言葉をバネに日々頑張れるんだと思います。

岩井さん…そうだと思います。ある程度きれいになるなって、期待はしてくるのよ。

隅田…わかりました。これからも日々、精進して頑張っていきたいと思います。本日はインタビューにご協力頂いてありがとうございました。

今後ともよろしくお願い致します。



当院の隅田

岩井真由美さん